

## 鉄鉱石長期売買契約を主要サプライヤーと締結

新日鉄は、リオ・ティント・グループの豪州鉄鉱石会社であるハマスレーアイアン社との間で、2006年度から10年間、ヤンディ粉鉱200万トン/年（追加）および高燐ブロックマン鉱200万トン/年（新規）計400万トンの鉄鉱石

長期売買契約を締結した。現行契約ヤンディ粉鉱700万トン/年とあわせ、合計1,100万トン/年となる。

また、当社、三井物産㈱、住友金属工業㈱およびリオ・ティント・グループからなる豪州鉄鉱石

ジョイント・ベンチャーであるロープリーバー・アイアンアソシエイツ、BHPピリトン社、CVRD社との間でも長期契約を締結。当社は、主要鉄鉱石サプライヤー各社との長期契約を通じ、中長期的に安定的な原料調達をより確実な

のとするとともに、各社とのさらなる関係強化を図っていく。

お問い合わせ先  
総務部広報センター  
TEL 03-3275-5021

## 鉄鋼圧延用鑄造ロール製造・販売の事業統合

新日鉄と住友金属工業㈱は、新日鉄100%子会社の日鉄ハイパーメタル㈱と住友金属100%子会社の㈱カントクの圧延用鑄造ロールの製造・販売事業を統合し共同事業化

するため、本年4月1日より統合新会社「日鉄住金ロールズ㈱」（所在地：福岡県北九州市戸畑区 資本金：4億円）を発足させた。統合新会社は生産設備の集約と一

貫生産能力の増強により、鑄造ロール事業の事業基盤を強化し、連携施策をさらに拡充・深化させていく。

お問い合わせ先  
総務部広報センター  
TEL 03-3275-5023

## インドネシアでガスコンプレッサー・ステーション建設工事の受注

新日鉄鉄構海洋事業部では、インドネシアガス公社（PGN：インドネシア/ジャカルタ市）から、南スマトラ パガルデワ コンプレッサー・ステーション建設工事（コントラクト・パッケージ5）

を受注した。この工事は国際協力銀行の特別円借款工事で、スマトラ島のパガルデワガス田で生産する天然ガスを長距離パイプラインを使ってジャワ島西部の最終需要家まで輸送

する（SSWJガスパイプラインプロジェクト フェーズ ）。当該事業は調印したコントラクト・パッケージ2（海底パイプライン部/約105km）コントラクト・パッケージ（西ジャワ 陸上パイプライ

ン部）に続いて3工区目。

お問い合わせ先  
総務部広報センター  
TEL 03-3275-5023

## サイアム・ニッポン・スチール・パイプの能力増強

新日鉄は、タイ・インドネシアを中心とする自動車用鋼管の需要増に対応するため、タイに拠点を置くサイアム・ニッポン・スチール・パイプ（当社60.8%出資。以下、SNP）のインドネシアにおける鋼管製造・販売を行う子会社（以下、新会社）を設立する。ASEAN諸国およびインドにおける自動二

輪・四輪車の生産台数は着実に増加しており、特に、タイ・インドネシアでは日系完成車・部品メーカーがすでに能力増強を進めている。新会社は、SNPが保有する鋼管製造ノウハウを全面的に導入し、インドネシア国内で高精度・高品質の自動車用鋼管を安定的に供給し、現地既進出の日系部品メーカ

ー各社の増産・即納要請に対応していく。

- ・社名：PT.Indonesia Nippon Steel Pipe
- ・資本金：8,500千米ドル（出資構成：SNP95%、トシダ工業㈱5%）
- ・営業生産開始：2007年1月（予定）
- ・総投資額：約22億円
- ・生産能力：約1,200トン/月



SNP/タイ工場

お問い合わせ先  
総務部広報センター  
TEL 03-3275-5021

## 朝日工業(株)向け電気炉ダスト処理設備(RHF設備)を受注

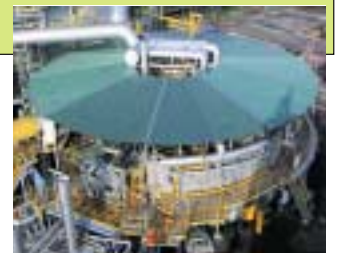
新日鉄プラント・環境事業部と三菱商事㈱は、朝日工業㈱から電気炉ダスト処理設備（RHF設備）（\*）を共同で受注した。現在、電気炉ダストは主に工場外に輸送し亜鉛精錬業者にて委託処理されているが、処理価格の高騰により、ダスト処理は電炉業界の課題となっている。RHF設備は、工場内でのダスト処理であるため、ゼロエ

ミッションが可能となり、鉄に加えて亜鉛も再資源化できる設備として注目を集めている。

今回のRHF設備は、ダストと還元剤を混練・成型し、回転炉床炉にて高温・短時間で還元処理するもので、還元された鉄は、還元鉄（DRI）として電気炉にリサイクルされ、副産物として排ガス中の二次ダストから回収される酸化亜鉛

が有価な亜鉛原料として外販される。RHF設備の普通鋼電気炉ダストへの適用は国内初で、オンサイト処理プロセスとして、今後電炉業界への普及が期待される。

電気炉ダスト処理能力：1万トン/年  
設備稼働開始：2007年3月予定



お問い合わせ先  
総務部広報センター  
TEL 03-3275-5023

## JATISが資源エネルギー庁のエネルギー教育用教材キットを作成

㈱日鉄技術情報センター（JATIS）が経済産業省資源エネルギー庁から小学校高学年向けのエネルギー教育用教材キットの制作を㈱NHKエンタープライズと共同受注し、3月末までに全国1万校に配布する。視覚と体験を組

み合わせた総合的な教材キットで、児童のエネルギーや電気に対する興味や知識を育むことを狙いとしている。教材は、ビデオと教材で学ぶ「なるほど！電気のはなし」と実験キットとワークシートで学ぶ「エネルギー実験キット」

が1セットとなっている。

お問い合わせ先  
㈱日鉄技術情報センター  
調査研究事業部  
TEL 03-3239-4784



## 皇后陛下が紀尾井ホールで子どもたちとのひととき

2月4日に紀尾井ホールで行われた日本オーケストラ連盟主催、文化庁後援、新日鉄等協賛の「青少年育成基金設立記念 子どもたちのためのオーケストラ入門」に、皇后陛下がご臨席された。「青少年育成基金」は一昨年10月皇后陛下の古希をお祝いしてチェロ奏者ロストロポーヴィチ氏が行った「スペシャルコンサート～特別な日～」の収益金が寄贈されたことを受けて設立されたもので、当社をはじめとして趣旨に賛同する企業も協賛している。

当日はマイク・スペンサー氏、クマ原田氏の進行のもと、指揮舟橋洋介氏、オールジャパン・シンフォニー・オーケストラおよび台東区立富士小学校、江東区の小学生の皆さんが演奏をした。新日鉄文化財団関澤専務理事（当社代表取締役副社長）の案内で席にお着きになっ

た皇后陛下は、隣の人の手首と触れ合い脈拍を感じながらリズムを学んだり、ストラピンスキー「ペトルーシュカ」の曲中に出てくるロシア

民謡を会場の子どもたちと一緒に歌うワークショップにも積極的に参加され、なごやかにひと時を過ごされた。終演後には子どもたちに丁寧な手を振られ、会場をあとにされた。紀尾井ホールにおける音楽普及のための取り組みが今後も期待される。



## 非飛散性アスベスト廃棄物等の無害化処理実証試験を実施

新日鉄プラント・環境事業部は、1月9日から13日にかけて、環境省からの委託試験「非飛散性アスベスト廃棄物等の無害化処理実証試験」を北九州市の協力を得て実施した。

現在社会問題化しているアスベスト含有廃棄物のうち、今後大量排出が予想される「非飛散性アスベスト廃棄物（アスベスト成形板

およびアスベスト含有家庭用品等）」は、これまで埋立処分されていた。環境省は熔融処理等を含め、処理の多様性を確保する方針。

今回の試験は、北九州市戸畑環境技術センター構内にある、当事業部の実験用施設「シャフト炉式ガス化熔融炉」方式を活用し実施したが、1,500 を超える高温で不燃物も熔融できる本方式の特長を

生かし、設定した各条件の全量熔融処理を確認した。大気環境も含め計測は順調に終了し、現在熔融スラグ・排ガスおよび集じん灰等の分析を進めている。今後、環境省は廃掃法の改定等を行い、無害化処理技術の認定制度等を整備していく。



お問い合わせ先  
プラント・環境事業部  
環境ソリューション事業センター  
TEL 03-3275-8109

## 中国男子柔道への指導を支援

オリンピックのメダリストで世界の柔道界をリードしている国際柔道連盟教育コーチング理事で東海大学教授の山下康裕氏が、中国柔道連盟の要請を受け開催することとなった中国男子柔道に対する指導を通じた国際貢献活動を当社が支援することとなった。今回の支援、協力では柔道分野の交流に限らずスポーツを通じて両国の友好親善を深め、両国の信頼を醸成していく。

1月16日当社を表敬した山下氏と中国柔道協会の熊風山氏（副団長）一行は、当社関澤副社長、内田取締役総務部長、平山取締役人事・労政部長と懇談した。席上、関澤副社長からは「当社はかねてより宝鋼への協力や植林などを通じて交流を深めてきました。政治・経済・文化・体育等あらゆる分野で関係を深め強化していくことが重要だと考えていますが、今回の山下さんの取り組みはすばら



しいことです」と発言。

山下氏は、「国際交流では、心と心をつなぐことが大切です。柔道は勝ち負けだけではありません。真の意味での『人づくり』に貢献したい

と考えています」と語った。

お問い合わせ先  
総務部広報センター  
TEL 03-3275-5027

## 技能五輪全国大会で入賞

昨年10月27日、きららスポーツ交流公園（山口県）で21世紀のものづくり社会を担う若者の育成を目的に、技能レベル日本一を競う第43回技能五輪全国大会が開催された。

「機械組み立て」職種に新日鉄の弓削直幸（21歳）と石本友之（20歳）が福岡県代表として出場。弓削は昨年に続く2回目の出場で鉄

鋼業界初の入賞（敢闘賞）と機械組立国家試験一級の特別免除という快挙を成し遂げた。

この職種は機械で粗加工された30数個の部品の121面をすべてヤスリ等の手作業で7時間以内に加工・組み立てるという超難関の課題。

「昨年の悔しさをバネに、機械加工を凌ぐ高精度と数値では見えな

い『手感覚』を養う訓練をしてきました。入賞が発表された瞬間は体が震えるほどの感激がありました。今後は『技能は感動を与えてくれる』ことを伝えていきたい」（弓削）



弓削 直幸



石本 友之

## 紀尾井ホール（財）新日鉄文化財団

4月主催・共催公演情報から

<http://www.kioi-hall.or.jp>

4月20日 現代邦楽・創造の軌跡（19） 新実徳英・北爪道夫の邦楽作品 【邦楽】  
出演：西瀧昭子、高田和子、深海さとみ、吉村七重、川村泰山、田中悠美子、福永千恵子 ほか 上野晃（解説）

曲目：新実徳英作曲「アニマ」  
北爪道夫作曲「螺旋」

お問い合わせ・チケットのお申し込み先：紀尾井ホールチケットセンター TEL 03-3237-0061 受付10時～19時 日・祝休